



リモートワーク環境改善から業務品質向上を目指す

固定電話から脱却し リモートワーク時代に 即したクラウド電話システム を構築

はじめに

リモートワーク時代、取り残される電話機

リモートワークが普及し、自宅のPCで業務を行っている方も増えてきました。会社との連絡はスマホを活用しているケースも多いようです。しかし、社外の取引先などにはスマホの番号を知らせず、自分宛の入電があったことをメッセージで知り、スマホから折り返すといったフローで、面倒を感じているという話は数多く聞かれます。

オフィスにかかってきた電話を内線で手元のスマホにつなぐことができれば、業務効率は上がりリモートワーク環境をより快適なものに変えることができます。

本資料では、オンプレの電話システムにリモートワークの不便さを感じ、クラウド化することで電話対応の煩わしさや運用の手間を解消した事例をご紹介します。

INDEX

はじめに	1
リモートワーク時代、取り残される電話機	
1. 導入の背景	
リモートワーク環境での「電話でのコミュニケーション」確立	4
課題1：リモートワーク環境への移行	5
課題2：負担の多い情シスの運用	6
2. Cisco Webex Calling導入サービスが選ばれた理由	
移行も運用もスムーズなクラウド電話システムへ	8
メリット1：外出時、リモートワーク時など、場所に縛られない	9
メリット2：設備投資が抑えられる	10
メリット3：Web会議、チャットなど、他のシステムとの連携	11
3. 導入の効果	
効果1：社外でも会社の電話が受信可能に	13
効果2：クラウド管理で負担を軽減	14
効果3：コスト削減	15
効果ビフォーアフター	16
おわりに	17
業務の品質向上は良質なリモートワーク環境から	
企業情報	